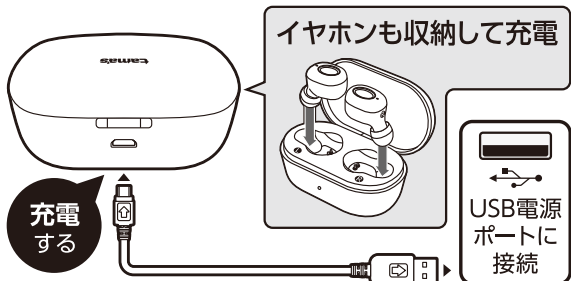


# 簡単 ペアリング接続ガイド

ご購入後初めて、Bluetoothフルワイヤレスイヤホンをご使用するにはスマートフォンとのペアリング接続操作が必要です

- 1** はじめに**充電クレードル**とイヤホンを**充電**してください。



- 2** スマートフォンの**Bluetooth設定**を**ON**にしてください。

スマホを操作



- !** イヤホンの取り出し順にご注意ください。

- 3** 充電クレードルのフタを開き、**先にR側イヤホン、次にL側イヤホンを取り出してください。**自動的にイヤホンの電源がONになり、左右イヤホン同士が接続します。



- 4** 左右イヤホン同士が接続されると**R側イヤホン**のLEDが**赤青点滅**になりL側イヤホンは約5秒間隔で**青点滅**します。

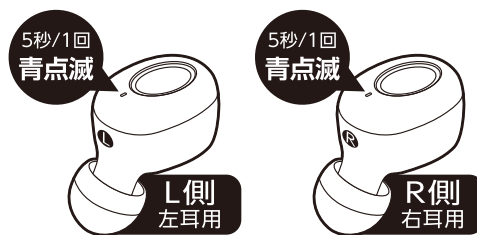


- 5** スマートフォンを操作して**「BS31A」**を選択してください。

BS31A 選択



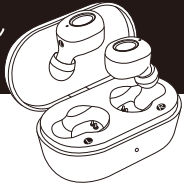
- 6** スマートフォンと接続されるとイヤホンのLEDが**約5秒に1回青点滅**します。



耳に装着してご使用ください

※さらに詳しいご使用方法に関しては、別紙の取扱説明書をご確認ください。

# Bluetooth フルワイヤレスイヤホン 取扱説明書



## 安全上のご注意

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。  
また、ご使用になる接続機器の取扱説明書の[Bluetooth]に関する項目もあわせてお読みください。  
取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人の安全や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

### 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・顔酔・破裂・ケガ・熱傷など。

- 医療機器の正常動作を損なう恐れがあるため、心臓ペースメーカーなど、電子機器を装着した人、および他の電子機器へマグネットを近づけない。
- 運転中は充電操作をしない。
- 分解・改造をしない。
- 製品に金属などを差し込まない、コネクタ端子を金属などでショートさせない。
- 無線機器の取扱いに関して指示がある区域などでは、その指示に従う。
- 水につけたり濡らさない・水濡れ品は使用しない・濡れた手で使用しない。
- 指定の電圧以外の電源で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホリリなどの付着や接続部の変形・破損したものは使用しない。
- 睡眠中は使用しない。
- 直射日光の当たった場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で使用・保管しない。
- 乳幼児・小児の手の届く場所で使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。接続したまま放置しない。
- 充電器やパソコンなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用中に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オーブなどで加熱しない。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている機器にさわらない。
- 重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- お手入れの際は、各接続部を取りはずす。
- 投げたり、衝撃を与えない。

### 注意 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。

被害事象：出力出す・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。

- コネクタ端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が極端に熱くなり異常を感じた場合は使用しない。
- 5℃から35℃の屋内環境で使用する。それ以外の環境では使用しない。
- 0℃から40℃の環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
- マグネット部をアナログ時計、磁気記録媒体(磁気カード、磁気テープ、フロッピーディスクなど)、メモリーなどの記録媒体に近づけない。
- 充電ケーブルをはずす際は、接続機器に対してまっすぐ、慎重におこなひ、異なる方向に強く引っ張らない。
- コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこなひ、ケーブルを持って強く引っ張らない。
- 内蔵電池が液漏れした場合、素手でさわらない。失明の恐れがあるため、液を目に触れないようにする。万一、液が目に入った場合は水道水で水で十分に洗い、医師の治療を受ける。液が眼についても水道水などで十分に洗い流す。皮膚に異常がある場合、医師に相談する。

## 使用上のご注意

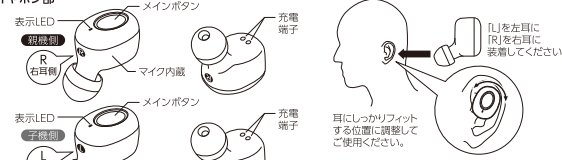
- 本製品は音質が高いため、運転中や周囲の音が聞こえないと危険な場所では、事故の原因となりますので、ご使用にならないでください。
- 本製品をご使用になる時は音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大音量で長時間続けて聴くと聴力に悪い影響を及ぼす原因となります。
- ご使用になるアプリケーションはスマートフォンによる本製品の各機能に対応していない場合や、対応していても相手により動作が不安定な場合があります。※アプリケーションごとの動作検証は行ってありません。
- スマートフォンのOSバージョンアップなどにより、接続機能が停止する場合がありますが、スマートフォン側のOSに依存するため、本製品側では対応できない場合があります。
- イヤークリップを装着する際はサイズを確認して取り付けてください。万一、イヤークリップがはずれて耳に残した場合、無理に取り出さないで医師の治療を受けてください。
- 本製品を取り出し装着し通話や音楽再生中、スマートフォンをポケットやバッグの中に入れますと電波が遮蔽され、音が途切れる場合があります。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れて持ち運ぶ際は強い力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損、故障の原因となります。
- 本製品には電池が内蔵されています。出荷時には充分に充電されていますので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電ケーブルの充電には、必ず付属の充電用USBケーブルをご使用ください。
- 充電した後も使用時間が極端に短くなった場合は内蔵電池の寿命です。
- 内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。
- 内蔵電池が完全に放電していると、充電中の表示LEDが点灯するまでしばらく時間がかる場合があります。
- 内蔵電池の残量が少なくなれば使用すると、内蔵電池の寿命を縮める原因となり、待ち受け時間も短くなります。ご使用前には毎回充電するようにしてください。
- 内蔵電池は自然放電するため、保管の際は約1ヶ月に1回は必ず充電してください。またご使用前には、充電してからご使用ください。
- 本製品は防水、防汗仕様ではありません。水や汗などで濡らさないでください。
- 本製品が壊れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を壊れる原因となります。

## Bluetooth 2.4GHz 電波について

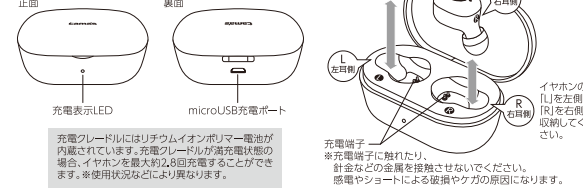
本製品は、2.4GHz帯の電波を利用しています。電波の特性上、「信号機など交通信号システムが多く設置されている場所」・「Wi-Fiアンテナが多く設置されている場所」・「満員電車など同じ2.4GHz帯電波機器の使用密度が高い場所」での使用環境では通信が途切れたりする場合がありますが製品不良ではありません。

## 製品構成と各部の名称

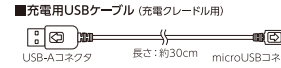
### ■イヤホン部



### ■充電クレードル部



### ■イヤークリップ



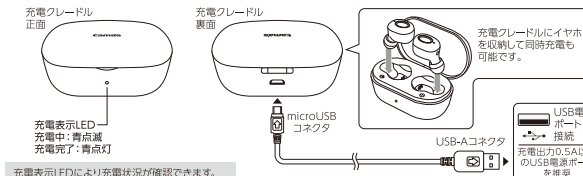
### 1 本製品を使用しない時は・・・

※長時間使用しない場合は、充電クレードルからイヤホンを取り出して保管してください。イヤホンを充電クレードルに収納した状態では、イヤホンへの電流供給が続き、充電クレードルの電池が消費され無くなります。※長時間使用しなかった時は、充電クレードルとイヤホン必ず充電してからご使用ください。

## ご使用前に必ず充電してください

### ■充電クレードルの充電方法

- ①充電クレードルの裏面のmicroUSB充電ポートに付属の充電用USBケーブルを差し込み、USB電源ポートに接続してください。
- ②充電クレードルの充電中には充電表示LEDが青点滅します。充電完了時は充電表示LEDが青点灯します。※充電クレードルを満充電にする時間は空の電池状態から約2時間です。



- 充電表示LEDにより充電状況が確認できます。
  - ・青点灯：100% (満充電)
  - ・約3秒間隔で青4回点滅：充電状況75～99%
  - ・約3秒間隔で青3回点滅：充電状況50～74%
  - ・約3秒間隔で青2回点滅：充電状況25～49%
  - ・約3秒間隔で青1回点滅：充電状況0～24%

1 接続方向を間違わないでください  
コネクタは精密パーツです。接続の際はコネクタ本体を持って接続の向きをご確認のうえ、慎重におこなってください。万一、誤った向きで接続され、それに起因する故障、トラブルが生じても、当社では責任を負いかねます。

### ■イヤホンの充電方法

- ①充電済みの充電クレードルにイヤホンを収納するイヤホンの表示LEDが赤点灯し、充電が開始されます。
  - ②イヤホンの充電が完了すると表示LEDが消灯します。※イヤホンを満充電にする時間は空の電池状態から約1.7時間です。
- イヤホン充電中は、充電クレードルの充電表示LEDも点滅します。点滅(パターン)により充電クレードルの電池残量状況が確認できます。
- ・約3秒間隔で青4回点滅：充電状況75～100%
  - ・約3秒間隔で青3回点滅：充電状況50～74%
  - ・約3秒間隔で青2回点滅：充電状況25～49%
  - ・約3秒間隔で青1回点滅：充電状況10～24%
- ※イヤホンの充電が完了すると充電クレードルの充電表示LEDは消灯します。

### 1 イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなった場合は・・・

イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなると、イヤホンの電源がONになりますのでご注意ください。  
・イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォン近くにある場合はイヤホンはスマートフォンと接続されます。  
・イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォン近くに無い場合、イヤホンは約5分間ペアリングモードになり、その後イヤホンの電源は自動的にOFFになります。

充電クレードルの電池残量が無くなった場合は、充電クレードルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこなう電源をOFFにしてください。また、スマートフォンの接続を断るためイヤホンを使用しない時には、スマートフォン側の Bluetooth 設定をOFFにしてください。

## スマートフォンとのペアリング・接続

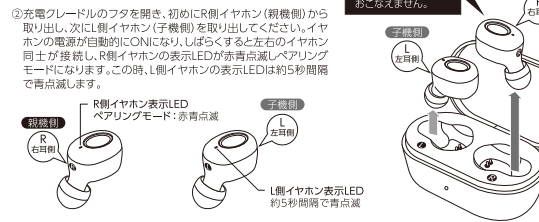
初めてご使用の際は、スマートフォンとイヤホンをそれぞれ接続相手として登録(ペアリング)する必要があります。

1 初期設定  
※ペアリング後、スマートフォンの機種により自動で音楽再生される場合がありますので、ご注意ください。

- ①スマートフォンと充電済みの充電クレードルに収納したイヤホンを1m以内に置き、途中に障害する物がないことをご確認ください。スマートフォン側のBluetooth設定をONにしてください。

### Bluetooth(Class2)最大通信距離

本製品の通信距離は、両端末間で最大約10mまで通信が可能です。※使用状況などにより通信距離が短くなる場合があります。



### イヤホン電源ON後、下記ボイスアナウンスが流れます。

- ①R側イヤホンから、「[パワーオン・ペアリング]」の音。
- ②イヤホン同士の接続後、R側イヤホンから、「[ライトチャンネル]」の音、L側イヤホンから、「[レフトチャンネル]」の音。

※一度ペアリングしたスマートフォンが Bluetooth 設定ONの状態でも、必ずスマートフォンとの接続を優先するためペアリングモードには、なりません。新たなスマートフォンとペアリングをおこなう際は既にペアリング済みスマートフォンの Bluetooth 設定をOFFにしてください。  
※約5分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除され、本製品の電源は自動的にOFFになります。

- ③スマートフォンのBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。
- ④スマートフォンにより設定方法が異なりますので、必ずスマートフォンの取扱説明書をお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。
- ⑤スマートフォンが本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型番「BS31A」が表示されるので、スマートフォンを操作し選択してください。

### 1 スマートフォン画面の接続機器リストに「BS31A-L」が表示された場合には、絶対に「BS31A-L」を選択しないでください。

※スマートフォン画面に「BS31A-L」が表示された場合には、「BS31A-L」を選択せずに、一旦、左右イヤホンの電源をOFFにしてペアリングをやり直してください。  
※「BS31A-L」を選択した場合には、スマートフォンを操作し「BS31A-L」を削除してください。また、左右イヤホンの初期化(リセット)をおこなってください。詳しくは取扱説明書(裏面)記載の「イヤホンの初期化(リセット)」をご確認ください。

ここまでの操作で、ペアリングと同時に製品設定とスマートフォンが接続し通信可能状態になる機種と、さらにスマートフォン側で接続の操作が必要な機種があります。接続の操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

### ペアリング・接続時には、下記ボイスアナウンスが流れます。

スマートフォンがペアリング接続完了時、R側イヤホンから、「[コネクテッド]」の音。

※本製品は複数のスマートフォン(最大8台)とペアリング登録が可能です。※本製品はスマートフォンと同時接続できるマルチポイント接続には対応していません。※ペアリング情報を削除する場合は、スマートフォンの登録リストから「BS31A」を削除してください。※スマートフォン側で「対応プロファイル」の選択画面が出た場合は「ハンズフリー(HFP)」[音楽データ(A2DP)] [オーディオモコン(AVRCP)]を選択してください。「ワイヤレス機器」[ヘッドセット]などは選択しないでください。

- ⑤本製品とスマートフォンのペアリングが完了し、通信可能状態になるとイヤホンの表示LEDは、約5秒間隔で表示LEDが青点滅します。

※イヤホンのL/左側とR/右側の表示LEDは連動していません。個別の間隔で表示LEDは点滅します。

### 1 一度ペアリングをおこなえばスマートフォンやイヤホンの電源を切ったりBluetooth機能をOFFにするなどで接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、接続については、自動で接続またおこなう機種と、スマートフォンによる接続操作が必要な機種があります。スマートフォンによる接続操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

### 1 イヤホンとスマートフォンとのペアリング・接続が正しくできなかった場合には、取扱説明書(裏面)記載のイヤホンの初期化(リセット)をおこなひ再度ペアリング操作をおこなってください。

※詳しくは取扱説明書(裏面)記載の「イヤホンの初期化(リセット)」をご確認ください。※以下の場合は再度ペアリングが必要になります。  
・スマートフォンから本製品のペアリング情報が削除された場合。  
・ペアリング情報が正しく認識できなくなった。本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

## イヤホン単体でのペアリング方法

- ①初期にR側イヤホン(親機側)、続いてL側イヤホン(子機側)それぞれイヤホンボタンを約3秒以上長押しして電源を入れます。
- ②しばらくすると左右のイヤホン同士が接続し、R側イヤホンの表示LEDが赤点滅しペアリングモードになります。この時、L側イヤホンの表示LEDは約5秒間隔で青点滅します。



以下の手順は「スマートフォンとのペアリング・接続」の手順から同じになります。

取扱説明書は裏面につづきます

